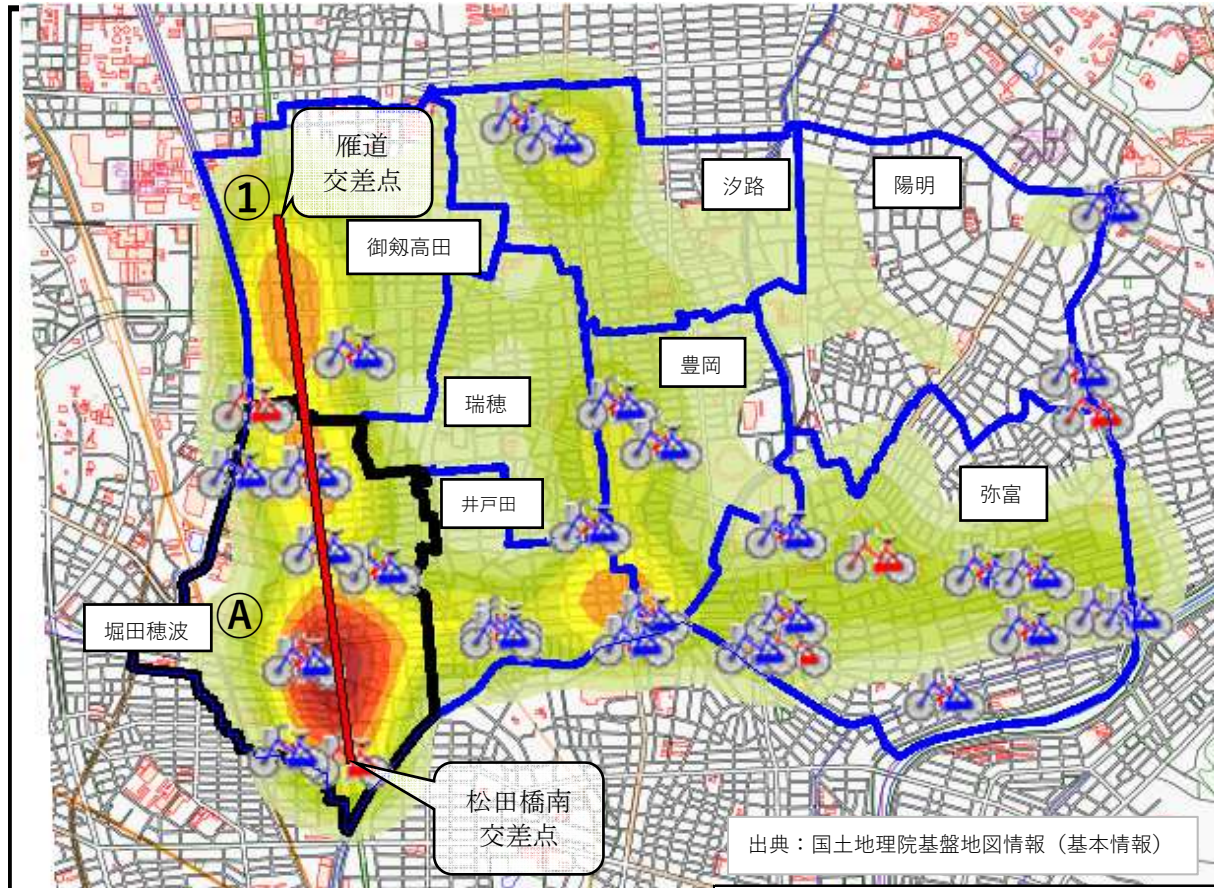


令和7年自転車指導啓発重点地区及び路線

瑞穂警察署



凡例

自転車事故密度分布
 低 高

自転車指導啓発重点地区

自転車指導啓発重点路線

死亡事故発生場所

重傷事故発生場所

① 主要地方道堀田高岳線

雁道交差点 ～ 松田橋南交差点 2,600 m

選定理由
 自転車の通行が多い区間である。自転車による事故の発生が多発し、死亡事故も発生しているため。

【重点地区】

堀田穂波交番管内

選定理由
 自転車の事故が瑞穂区内では突出して多い。昨年に続き、重点的に各種対策を講じる必要があるため。

- この地区でよく見られる自転車利用者の違反形態**
- 一時不停止
 - 携帯電話を使用しながらの運転
 - 右側通行

自転車事故件数			
区分	瑞穂警察署 管内		
	R4.1 ～R6.10	重傷事故	死亡事故
自転車関連事故	233	12	2

出典：国土地理院基盤地図情報（基本情報）